



深く、多面的な学びがあなたの好奇心・探究心に火をつけます

関西学院大学に進学するには、次の条件を満たす必要があります。「建学の精神を体現すること」「定められた成績基準を満たすこと」「大学教育を受けるに相応しい英語力(CEFR B1:英検2級程度)を有していること」例年95%の生徒がこの条件を満たし、220名以上の生徒が継続校推薦を利用して関西学院大学に進学しています。



ヴァチカン宮殿に残るラファエロ「アテネの学堂」

誰にも支配されず自由に生きるために —— リベラルアーツ*を学ぶ

この絵は、レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロとともに、ルネサンスの三大巨匠と呼ばれたラファエロが描いた「アテネの学堂」の一部です。中央に、「理想の世界を求めよ」と天を指差すプラトン、「現実の世界に真実はある」と手を水平にかざすアリストテレスが描かれています。ソクラテスやピタゴラスも描かれ、ここには私たちが探求すべき、人類の英知が見事に表現されています。

*リベラルアーツ ギリシャ・ローマ時代からルネサンスにかけて学びの中心になった、自由人であるための7学科のこと。文法、修辞学、論理学(弁証法)の3学と、算術、幾何学、天文学、音楽の4科、自由7科ともいいます。東洋でも六芸と呼ばれる学問がありました。どちらもリベラルアーツの源流です。

大学教育に向けて

プレップスクール宣言。

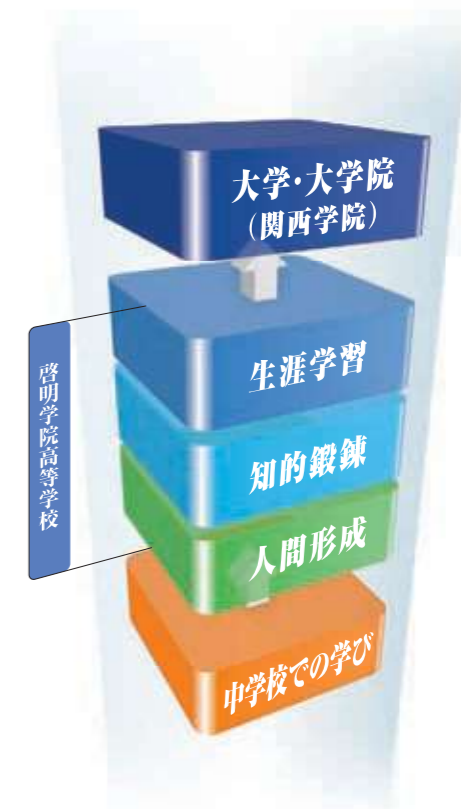
18歳からの学びを、 味わい楽しんでほしい。

「学術研究」「ソーシャルビジネスプラン」「フィールドワーク」を三つの柱として、世界の人が困っている課題にソーシャルアントレプレナーシップチャレンジする、社会起業家精神にあふれたグローバルリーダーを育てます。

生涯学びつづけられる基礎学力と 知的意欲をはぐくみます

ソーシャルアントレプレナーシップ社会起業家精神を発揮するためには、高度な専門知識や技術が必要です。本校では大学の学びにもつながる研究テーマを教師と一緒に探します。

大学と連携してチャレンジする機会もたくさんあります。失敗することもあります。失敗からこそ多くを学ぶのです。チャレンジして身につけた知識や経験を生かして、大学の学びをさらに意義あるものにしてほしいと願っています。



啓明学院高等学校



関西学院大学との高大連携も 進化しています

文系・理系に分けない文理横断型のカリキュラムを採用しています。関西学院大学への進学を考えて、学部に合わせて授業を選択します。

関西学院大学と本校とは、ランバースファミリーとしての深い絆があります。「関西学院世界市民明石塾」に参加、土曜講座にも関西学院大学の先生や大学院生にご出講いただいています。

また、関西学院大学の高大連携科目履習により、本校の3年生は関西学院大学の授業が受けられます。授業の成果が認められれば、関西学院大学進学後に単位として認定されます。さらに、国際的に活躍する理系の若手研究者を発掘する「ROOT」プログラムにチャレンジし、全国の研究発表会で最優秀の文部科学大臣賞に輝いた生徒もいます(25ページ参照)。2020年度から「SDGs(持続可能な開発目標)」にも取り組んでいます。

キリスト教学

あなたの魂とスピリットを高めるための実践の場がここにあります。

愛と祈りと奉仕の心

神を畏れることを多感な思春期に知ることの大切さ、そして、「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない」という愛と奉仕と犠牲の精神を学びます。

才能や境遇に恵まれた者こそ、良心を高く保ち、奉仕の精神を発揮することが期待されています。これが「ノブレス・オブリージュ*」の精神です。自己中心に生きるのではなく、他人の痛みを思いやれる人間に成長するよう願っています。

魂と精神の成長のために

1年生では「聖書」を学び、2・3年生では「キリスト教学」として発展させ、倫理学・哲学・社会学・文化学を勉強します。仏教やイスラム教との比較なども学びます。生命の尊厳と平和の尊さを学び、一人ひとりの進路や学習目標をより明確にします。

啓明学院には、こうした魂と精神の成長のための目に見えないカリキュラム(ヒドゥン・カリキュラム)があります。建学の精神を体得するための実践の場がいろいろと用意されています。



生徒主導によるクラス礼拝(啓明今井会館にて)

*ノブレス・オブリージュ 才能や境遇に恵まれた者は、よりよい世界を創るために一生懸命努力する義務がある、という精神。

ソーシャルアントレプレナーシップ

ソーシャルアントレプレナー

社会起業家に必要な「課題に気づく心」と「事業化する力」を磨きます。

「他人ごと」ではなく「わがこと」として

「ビジネスプラン」作成の取り組みは2006年度に始めました。2016年度からは「啓明ビジネスプランコンテスト」を開催しています。「社会にひそむ課題」を見つけ、「解決策」を探り、「利益を出してビジネス化する」プランを作成し、クラス審査を経て最終審査に臨みます。

この取り組みの目的は、社会起業家の養成ではなく、「社会起業家精神」をはぐくむこと。商社やメーカーに勤めても研究者や主婦になっても、置かれた場所で社会の課題を「わがこと」として永続的な解決策を探る、そういう人に育ってほしいのです。

ソーシャルビジネスの現場を踏んで考える

ソーシャルビジネスの現場に足を運び、その活動を助けしながら、ソーシャルビジネスとは何か体験し考えを深める「フィールドワーク」の取り組みも行っています。その一つが「ミャンマースタディーツアー」です。現地で奮闘している日本人医師や起業家たちと触れ合い、貧困や雇用、教育など社会課題の根深さを実際に体験しました。

「社会起業家精神」を身につけるのは簡単ではありません。社会に出て何をしたいのか、そのために大学で何を学ぶのか。「学術研究」「ソーシャルビジネスプラン」「フィールドワーク」の三本柱で身につけてほしいと願っています。



在日アジア人女性の就労の場を創り出すため、神戸南京町で「神戸アジア食堂パルSALA」を経営している黒田尚子さん(旧姓・奥、2008年卒業)。

学術研究

あなたが関心を持ったテーマを探求します。

社会起業家精神を養うために

社会起業家には、社会の課題を見つける眼が必要です。基礎的な知識だけでなく幅広い分野への関心を日頃から鍛えておかなければなりません。そして、文献を読みこなす力が求められます。

課題を発見したら、その背景を政治、経済、法律、哲学、教育、福祉、宗教などから多角的に分析し、議論し、文章化し、提案する訓練をしなければなりません。

大学で威力を発揮する スタディ・スキルをマスター

1年生までに、欧米の伝統的な読書技術や文章作法、図書館の資料検索法をマスターし、全教科に応用がきくスタディ・スキルを体得します。

2年生では、一人ひとり興味のある文献を選び、関連資料を探し、要旨をまとめ、グループで評価しあいます。「小主題レポート」をまとめながら「学術研究」のテーマを探します。

3年生では、見つけた研究テーマに沿って関連情報を集め、分析・研究と考察を重ねて「学術研究レポート」を作成し、研究発表を行います。文献批判力を養い、学問の本質に迫る人間を育てます。全教科の教師が垣根を越えて関わり、教師と生徒は2年間持ち上がりです。



2年生では、文献ごとにグループをつくり、関連資料や背景、疑問点を整理し、報告しあいます。「小主題レポート」を書きながら、「学術研究レポート」のテーマを探します。



3年生になると、個人別にテーマを設定し、関連情報や資料を収集。参考文献をさまざまな角度から分析・研究しながら、「学術研究レポート」を作成していきます。

「学術研究」の内容

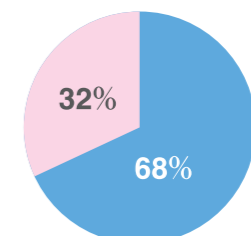
中学	読書を楽しむ初級読書と読書技術の体系を学び、「学術研究」へ発展します
高1	・欧米の読書技術と文章技術を学ぶ ・短い時間で要旨をつかむ「点検読書」や深く読み解く「分析読書」を学ぶ ・1年間かけて深く読み解きたい「小主題対象文献」を決定する
高2	・グループごとに、対象文献の「分析読書」を実践する ・要約や発表、議論を重ね、文献の分析結果を「小主題レポート」などにまとめる ・1年間取り組む「学術研究レポート」のテーマを探し、参考文献を調べる
高3	・「学術研究レポート」作成に向けて参考文献の分析読書を重ねる(「シントピカル(比較検討)読書」) ・「学術研究レポート」とその要旨を完成させる ・グループごとに代表者を選出し、全学年が参加する「学術研究」発表会でポスター発表や口頭発表を行う



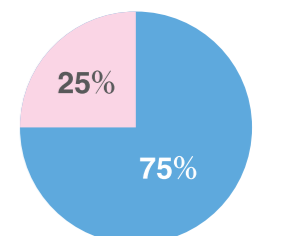
「学術研究」発表会で、「ウナギ」ほどのようにして高級化したのかを発表する河合陸さん。

高校3年生に聞いてみました

大学の進路選択に、「学術研究」「ビジネスプラン」「フィールドワーク」などの経験が繋がっているか?



将来、留学したり、仕事で国際的に活躍したりしたいと思うか?



英語教育

グローバルリーダーとして、あらゆるシーンにおいて英語で勝負できます。



英語圏に生まれ英語圏で育ったネイティブの先生の授業を毎日受けています。

国際校の実力を持った学校として

啓明学院は国際校を名乗ってはいませんが、国際校の実力を持った学校です。帰国生が中学・高校合わせて約110名います。多数の留学生を受け入れており、毎年十数名の生徒が海外留学しています。ネイティブの英語教師も6名在籍し、英語を使う環境に恵まれています。

国際交流プログラムも盛んです。2019年夏休みには、イギリスのRoyal Holloway, University of Londonで約20日間の研修を行いました。しかし、2020年からはコロナ禍のため、フィリピン語学学校と、オンライン留学という形で英語研修とSDGsの学びを深めました。校内のPC教室(DIG)で5日間学び、最終日にはSDGsの17項目のどれか一つを選び、英語でオンラインプレゼンをやり遂げました。

「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」機会を増やす

英語は極めて論理的な言語です。文章を書くのにも、英語はパラグラフライティングを学ばなければなりません。発表するときにはプレゼンテーション技術が必要です。英語のリスニング力、パラグラフライティングの技術、プレゼンテーション能力を、学術研究や土曜講座などあらゆる機会をとらえて鍛えています。

学術研究では3年生になると、自分の「学術研究レポート」やそのアブストラクト(要旨)を英文で作成する生徒もいます。

大学で、海外で役立つ英語運用能力を身につけます。

海外での語学研修や国際交流のチャンスも

世界で活躍するリーダーには、確かな英語力に支えられたコミュニケーション能力、異なる文化や価値観を受け入れるしなやかさ、何事にも積極的に挑戦するチャレンジ精神が必要です。感受性の豊かな高校時代に、異国の生活に触れ、異文化の中で体験を積むことは、こうした力を獲得する絶好のチャンスとなります。

啓明学院では、海外の姉妹校との相互訪問、アメリカやイギリスでの研修、インドでの交流プログラムなど、国際交流の機会がいくつもあります。国際交流の中で大学や大学卒業後の進路が明確になったという声も聞きます。海外体験は一生の財産となることでしょう。

英語コンテストのレベルが高い

本校では英検2級にとどまらず、英検準1級あるいは1級を取得する生徒もいます。英語によるプレゼンテーションコンテストやディベートコンテストは、帰国生かどうかに関係なく非常にレベルが高く、いつも審査員を驚かせています。

3年生の3学期は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語の中から一つ選び、集中講義を必修で学びます。これも大学で学ぶ準備の一つです。



高校時代の留学がきっかけでフードロスの問題に取り組み、神戸で「タベモノガタリ」を運営する竹下友里絵さん(2014年卒業)。

理数教育

難問が解けた達成感、不思議さに触れる感動を成長期にたくさん経験してほしい。

数学の基礎学力を確実に身につける

これからの時代は「文系・理系の枠を超えたリベラルアーツ教育」が求められます。本校では、その学びの基盤となる「数学」の基礎学力を確実に身につけ、それらを使って問題解決できる応用力を養う教育に力を入れています。

理学博士号を持つ教員が理数教育アドバイザーに就任し、数理科学研究会を立ち上げました。数学好きの生徒のやる気を引き出し、創造的な資質を持った科学者や技術者を育てます。

科学の奥深さに目覚めてほしい

高校時代に、「なぜ地球には人間が存在するのか」「宇宙はどうしてできたのか」といった疑問に触れて、科学のおもしろさに目覚め、宇宙研究や遺伝子工学の道を歩み始めた科学者も少なくありません。

科学の最先端につながる論理的な思考法を身につけて、理系学部にとんどん進んでほしいと願っています。物理、化学、生物、地学、それぞれに専門的な深みのある授業を行い、大学教育を享受するために必要な能力や、研究者としての姿勢を養っています。



理科実験の楽しさに触れ、科学の魅力に気づく生徒もいます。

ICT教育

iPadを1人1台、全生徒が活用。授業も変わります。

3年間かけてICT活用能力を高める

本校では全教室にWi-Fiと電子黒板が設置されています。授業ではiPadで動画を見たり、問題演習なども行っています。また教科書の紙面だけでは理解しにくい動点の動きやグラフなどは、電子黒板を使って解説しています。

生徒自身が直面した課題を解決する手段の一つとして、プログラミングがあります。情報科では、そうした課題解決のスキルを身につけるために、プログラミング実習も実施しています。

教科の枠を越えて積極的に活用

さまざまな科目でアクティブラーニングにチャレンジしています。教科間のコラボレーションも始まっています。京都の校外学習として、英語の授業では外国人に京都を紹介するビデオやガイドブックを英語で作成。国語の授業では、京都紹介のリーフレットを日本語で作成しました。

日々の授業の取り組みで動画の編集やPower Point作成の技術も上がり、プレゼンテーションスキルもレベルアップしています。大学や社会で必要になる「情報を主体的に集め、取捨選択し、正しく発信する力」を、高校時代から磨いています。



パソコン教室のDIG。机をグループワークが可能な配置にし、共同編集作業などアクティブラーニングを促進する環境を整えました。



プログラミング実習で課題解決のスキルを学びます。

啓明学院高等学校

芸術教育

インスピレーションや創造力を磨き、感性と表現力を育てます。

あなたの心で感じてほしい

本校にはいつも豊かな歌声が流れ、管楽器の音色や和太鼓の力強いリズムが響いています。感受性に富んだ十代に、真なるもの、善なるもの、美なるもの、聖なるものに触れることほど、大切なことはありません。

豊かな人間理解や人間愛に触れることによって思索が深まり、さらに高い表現力が養われ、直観力やインスピレーションが磨かれます。そうして生まれた創造力は、大学で研究するときも、社会で仕事をするときも、大いに役立つことでしょう。



私学連合美術展に出品した松村菜七子さんの作品。「dignified」(左)、「王。」(右)。

人生を豊かに彩る芸術を身近に

音楽や演劇、美術や陶芸は、自分を表現する楽しさを発見させてくれます。汲めども尽きぬ感動は、あなたの感性をはぐくんでくれます。芸術をいつも身近に感じながら、きらめく自分を引き出す喜びを味わってほしいと思います。

芸術教育のために、選択授業と土曜講座により、さまざまなアプローチを用意しています。生涯にわたってあなたを支える天職や趣味に出会うことも少なくありません。

体育・スポーツ

いつでもどこでも存分に実力を発揮できる精神と体力を養います。

フェアプレーの心

啓明学院では、大切な教育の一つとしてスポーツを奨励しています。個性を生かして自分の力を発揮する喜びと、チームのために「メンバーシップとリーダーシップ」を発揮する精神を学びます。

また、勝つ喜び、負けを受けとめる勇気、フェアプレーの大切さを学ぶとともに、困難に直面しても簡単にあきらめない、へこたれない、強い気持ちを育てます。



体育祭では、日頃の鍛錬が発揮されます。

人生を豊かに生きるための体力づくり

どんな条件のもとでも力を発揮するには、基本の体づくりが欠かせません。啓明学院には、体育授業やクラブ活動を通して基礎体力を養うチャンスがあります。キャンプやフィールドワークの機会も多く、世界のどこでも順応でき、楽しく生きることができるように、心身ともにバランスのよい発達を目指しています。

保健体育の授業では、ランニングや水泳、救急技術なども学びます。

カリキュラム

週5日の必修授業と土曜講座

月曜日から金曜日まで週5日・33時間の必修授業を行います(火・木曜日は6時間)。土曜日は、講座制のカリキュラムに取り組みます。(2023年度入学生に予定しているカリキュラムです。)

	1 年 生	2 年 生	3 年 生
1	現 代 の 国 語	論 理 国 語	論 理 国 語
2			
3	言 語 文 化	古 典 探 求	古 典 探 求
4			
5	歴 史 総 合	日 本 史 探 究 / 世 界 史 探 究	地 理 総 合
6			
7			
8	数 学 I	公 共	数 学 III
9			
10	数 学 A		高 3 選 択 I
11		数 学 II	
12	物 理 基 礎		高 3 選 択 II
13			
14	化 学 基 礎	数 学 B	
15			
16	生 物 基 礎	物 理 / 化 学 / 生 物	物 理 / 化 学 / 生 物
17			
18	体 育	体 育	体 育
19			
20	音 楽 I	保 健	保 健
21			
22		英 語 コミュニケーション II	
23	英 語 コミュニケーション I		英 語 コミュニケーション III
24			
25		論 理 ・ 表 現 II	
26	論 理 ・ 表 現 I		論 理 ・ 表 現 III
27		家 庭 基 礎	
28	英 語 演 習 I		英 語 演 習 II
29	情 報 I	高 2 選 択	高 3 選 択 III
30			
31	聖 書	キ リ ス ト 教 学 I	キ リ ス ト 教 学 II
32	学 術 研 究 I	学 術 研 究 II	学 術 研 究 III
33	H R	H R	H R

※総合的な探究の時間は、学術研究をもって行います。

	チャペルアワー	土 曜 講 座	選 択 科 目
高2選択			物理 / 化学 / 生物 / 音楽 / 工芸 I / 古典特講 / 英書講読
高3選択 I			数学 C / 美術 I
高3選択 II			物理 / 化学 / 生物 / 文学国語 / 国語表現 / 日本史探究 / 世界史探究
高3選択 III			法律学 / 社会学 / 平和学 / 国際政治経済 / 英語特講 / 数学演習 / 音楽 / 美術
			高3 3学期 第2外国語集中講座 ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語